

指定騒音施設の種類ごとの数
指 定 騒 音 作 業 の 種 類

変更届出書

年 月 日

(宛先)
所 沢 市 長

氏名又は名称及び住所
並びに法人にあっては
その代表者の氏名
(電話番号)

届出者

埼玉県生活環境保全条例第54条第1項（第54条第2項）の規定により、指定騒音施設の種類ごとの数又は指定騒音作業の種類の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整理番号						
工場又は事業場の所在地		※ 受理年月日		年 月 日				
		※ 施設番号						
		※ 審査結果						
		※ 備 考						
指定騒音施設 (指定騒音作業) の 種 類	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)

備考 1 指定騒音施設の種類ごとの数に変更がある場合であっても、埼玉県生活環境保全条例施行規則第40条第2項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該指定騒音施設の種類については、記載しないこと。

2 「指定騒音施設（指定騒音作業）の種類」の欄には、埼玉県生活環境保全条例別表第2第5号又は別表第3に掲げる区分（細分を含む。）及び名称を記載すること。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【参 考 事 項】

指定騒音施設（指定騒音作業）の種類及び騒音の防止の方法

工場又は事業場における施設番号			
指定騒音施設（指定騒音作業）の種類			
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事開始予定年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
騒 音 の 防 止 の 方 法			

- 備考 1 「指定騒音施設（指定騒音作業）の種類」の欄には、埼玉県生活環境保全条例別表第2第5号又は別表第3に掲げる区分（細分を含む。）及び名称を記載すること。
- 2 設置の届出の場合には「工事開始予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
- 3 「騒音の防止の方法」の欄の記載については、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。

騒音レベルの状況（予測値）

		施設停止時 又は 施設設置前（暗騒音）の 騒音レベル（デシベル （A））	施設稼動時の 騒音レベル（デシベル（A））
予 測 地 点	音源（施設手前）		
	東側 敷地境界		
	西側 敷地境界		
	南側 敷地境界		
	北側 敷地境界		

※ 予測の方法等を記載した計算書等を添付すること。

届出施設に係る担当情報等

業 種		産 業 分 類 小 分 類		資 本 金	万円
届 出 施 設 の 用 途					
届 出 施 設 担 当 者 名					
届 出 施 設 担 当 所 属 部 課 名					
届 出 施 設 担 当 連 絡 先					

※ 届出施設に関する構造やその主要寸法等を記載した概要図等を添付すること。

また、届出施設に関するカタログ等を合わせて添付すること。